

## 6月は「外国人労働者問題啓発月間」です！



～外国人雇用はルールを守って適正に～

6月は外国人労働者問題に関し、事業主をはじめ多くの方々に一層の理解をいただくため「外国人労働者問題啓発月間」を展開しています。

岡山監督署管内においては、昨年、コロナウイルス感染の影響もあり外国人労働者の労働災害が増大しました。また、事業者と技能実習生のトラブルが大きく報道される等、様々な問題も発生しており、当署には外国人労働者に関する多くの相談が寄せられているところです。

つきましては、本月間を機に、外国人労働者の雇用に係る基本的なルールについてチェックし、必要に応じて見直ししていただきますようお願い申し上げます。



### チェック事項（抜粋）

#### 適切な労働条件の確保

均等待遇  
労働条件の明示  
適切な労働時間の管理等  
労働基準法等関連法令の周知

#### 安全と健康の確保

安全衛生教育の実施  
労働災害防止のための  
日本語教育等の実施  
労働災害防止に関する標識、掲示等  
労働安全衛生法等関係法令の周知

#### 労働保険、社会保険の適用

各種保険制度の周知及び必要な手続きの履行  
保険給付の請求等についての援助

#### 適切な人事管理、教育訓練、福利厚生等

適切な人事管理  
生活指導等  
教育訓練の実施等  
福利厚生施設  
帰国及び在留資格の変更等の援助  
労働者派遣又は請負を行う事業主に係る留意事項



詳しくは、  
厚生労働省 HP  
「外国人の雇用」  
をチェック！

詳しくチェック！



### 外国人労働者相談コーナーのご案内

岡山労働局では、中国語・ベトナム語による労働条件の相談窓口を開設しています。

電話番号：086-201-1651

開設時間：9：00～16：30

相談コーナーの開設日

中国語 火曜日、水曜日、木曜日

ベトナム語 金曜日

【相談窓口の所在地】

〒700-8611

岡山市北区下石井 1-4-1 岡山第 2 合同庁舎 1F

岡山労働局 労働基準部 監督課



## STOP！熱中症 クールワークキャンペーン

今年も暑い時期がやってきました。我らが「晴れの国・岡山(県)」においては令和3年に休業4日以上熱中症が12件発生しました。全国においては毎年20名が亡くなり、休業4日以上熱中症が約600件発生している状況です。

### WBGT値を知っていますか？

WBGTとは湿球黒球温度の略で、気温とは違い、湿度・日射・風速・輻射・気温などを取り入れた熱中症対策に非常に有効な指標です。

### WBGT値を計測しよう

WBGT値測定器を設置することにより指標値を簡単に実測することができます。

### 実測したWBGT値を評価しよう

WBGT値を評価し、作業環境管理・作業管理・健康管理を管理しましょう。



WBGT 値測定器の例



「STOP 熱中症クールワーク  
キャンペーン特設サイト」

全国安全週間 7月1日～7月7日

## 6月は安全週間の準備月間です

今年の安全週間のスローガンは

「安全は 急がず焦らず怠らず」

経験年数の浅い労働者や外国人労働者の労働災害が増加している現在において、安全の初心に立ち返ったスローガンではないでしょうか。



### 準備期間中及び全国安全週間に実施する事項

安全大会等での経営トップによる安全への所信表明を通じた関係者の意思の統一及び安全意識の高揚  
安全パトロールによる職場の総点検の実施  
安全旗の掲揚、標語の掲示、講演会等の開催、安全関係資料の配布等の他、ホームページ等を通じた自社の安全活動等の社会への発信  
労働者の家族への職場の安全に関する文書の送付、職場見学等の実施による家族への協力の呼びかけ  
緊急時の措置に係る必要な訓練の実施  
「安全の日」の設定の他、準備期間及び全国安全週間にふさわしい行事の実施

労働条件・賃金・労働時間等のお問い合わせは  
労働者の安全と健康確保のお問い合わせは  
労災保険・労働保険等のお問い合わせは  
解雇・賃金の引き下げ・いじめ・いやがらせ等の相談は

第1～4方面 (086-225-0591)  
安全衛生課 (086-225-0592)  
労災課 (086-225-0593)  
総合労働相談コーナー (086-283-4540)



厚生労働省 岡山労働局  
岡山労働基準監督署

事業主のみなさまへ

# 期間内の年度更新の申告にご協力ください

労働保険の保険料は、毎年4月1日から翌年3月31日までの1年間を単位として計算されることになっており、その額はすべての労働者（雇用保険については、被保険者）に支払われる賃金の総額に、その事業ごとに定められた保険料率を乗じて算定することになっております。

労働保険では、保険年度ごとに概算で保険料を納付いただき、保険年度末に賃金総額が確定したあとに精算いただくという方法をとっております。

したがって、事業主は、前年度の保険料を精算するための確定保険料の申告・納付と新年度の概算保険料を納付するための申告・納付の手続きが必要となります。これが「年度更新」の手続きです。

手続きが遅れますと、政府が保険料・拠出金の額を決定し、さらに追徴金（納付すべき保険料・拠出金の10%）を課すことがあります。

**6月1日(水) ~ 7月11日(月)**

## 労働保険年度更新申告書受付会日程（岡山監督署管内抜粋）

7月4日(月) 10:00~15:00 西大寺ふれあいセンター  
7月5日(火) 10:30~15:00 玉野レクセセンター  
7月1日(金)~7月11日(月) 9:00~16:00  
岡山労働基準監督署、岡山労働局（岡山第2合同庁舎）

安心して働きたい!

令和4年度

申告と納付はお早めに

**労働保険の年度更新**

(労災保険・雇用保険)

年度更新の申告書は岡山労働局・各労働基準監督署・各八ローワーク・金融機関・郵便局・左記受付会場の他、**電子申請**で受付しています。

## 労働災害発生状況

「休業」は休業4日以上災害

2022年発生件数と前年同時期比較（死亡5/20速報値、休業4/30速報値）

業種	2022年		2021年		増減	
	死亡	休業	死亡	休業	死亡	休業
製造業	0	51	0	43	0	8
金属製品	0	6	0	9	0	3
機械器具	0	13	0	5	0	8
化学工業	0	5	0	5	0	0
食料品	0	12	0	14	0	2
その他	0	15	0	10	0	5
建設業	0	33	1	29	1	4
運輸交通業	0	30	0	46	0	16
旅客	0	4	0	4	0	0
道路貨物	0	26	0	42	0	16
第三次産業	0	322	0	119	0	203
商業	0	52	0	28	0	24
保健衛生	0	226	0	49	0	177
接客娯楽	0	9	0	10	0	1
その他	0	35	0	32	0	3
その他の業種	0	4	0	2	0	2
全産業	0	440	1	239	1	201

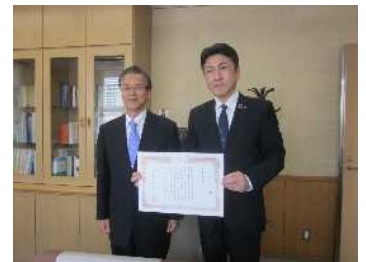
2022年（全産業）440件の内コロナ感染によるものは238件、2021年（全産業）は239件の内29件

## 建設事業無災害表彰の伝達式を行いました

令和4年4月22日、岡山労働基準監督署において建設事業無災害表彰の伝達式が執り行われました。

事業場名：鹿島建設株式会社  
工事名称：三井製糖株式会社岡山ランドリー新工場新築工事

岡山監督署管内の建設業の労働災害は、令和3年の災害が前年に比べ1.5倍増加し、更に本年においては令和3年の件数を更に上回る件数で推移しています。計画段階での安全作業の十分な検討と、



作業ごとのリスクアセスメント及びその低減措置の実施を徹底し、無災害達成を目指していただきますようお願い申し上げます。

## ご挨拶

4月に岡山労働局健康安全課から転任してまいりました。岡山監督署には第一方面主任監督官として平成24年度から2年間、副署長として平成29年度から3年間の勤務経験があり、三たび働けることを喜びとして努力して参る所存でありますので、何卒ご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

当署管内の労働災害の発生状況ですが、令和3年は対前年比で7.7%増加という結果でした。今年は何とか減少に転じるよう対策を講じます。転倒災害、腰痛災害などの行動災害が増加しており、その対策が重要です。全国安全週間の準備期間である6月に各職場におかれましては、労働安全の総点検をなさってください。

当署の安全衛生スタッフの発意により、「おかやま監督署かべ新聞」の発行を再開することと致しました。毎月の情報発信を考えておりますので、ご期待ください。

岡山労働基準監督署 署長 小松原 邦正

